

2023年度
学校だより
体育祭特別号

しもね

牛久市立下根中学校
令和5年10月13日
文責 校長 立花勝行

体育祭

～ 下根に咲く 三輪の花 根深く 強心を燃やせ！！ ～

10月3日（火）、令和5年度下根中学校体育祭が行われました。今年の体育祭のスローガンは、「下根に咲く 三輪の花 根深く 強心を燃やせ！！」です。実行委員によると、「下根に咲く 三輪の花」は、各団の象徴を表し、「根深く」は、各団の協力を花の根に例え、「強心を燃やせ！！」は、各団が強い心を燃やし協議に挑むという思いを込めたそうです。

熱中症対策のため、開会式は前日に行いました。その中での体育祭実行委員長の話です。



明日はついに体育祭です。皆さんは先週から短い時間の中で練習に取り組んできました。1年生は初めての体育祭、2年生は先輩として初めての体育祭、3年生は最高学年であり、下根中学校でできる最後の体育祭です。

それぞれいろいろな気持ちがあると思いますが、私は出場する皆さんと見に来てくれる保護者の方々に楽しんでもらえるような体育祭にしたいと思っています。そのためにも、スローガンにもあるように「強心を燃やし」練習の成果を全力で出し切り頑張りましょう。



当日は、それほど気温も高くなく、絶好の体育祭日和となりました。

体育祭にはいくつかの意義があると思っています。スローガンにもあったように、「勝負へのこだわり」「協力すること」など。それに加え、「お互いをリスペクトすること」や「支え合うこと」などもあると思います。そして、もう一つ大切なのは、「伝統を引き継ぐこと」です。「伝統を引き継ぐ」ということは、過去の運動会と同じレベルまで精度を高めなければならないということです。そこまで自分を成長させなければならないということです。今年の3年生も見事に伝統を引き継いでくれました。1・2年生も3年生の思いに十分応えることができていました。そういう意味でも、本当に感動した体育祭だったと思います。夏休みから準備を進めてくれた実行委員の皆さん、応援団の皆さん、そして全校生徒の皆さん、感動をありがとう！そして、皆さんの気持ちに心から感謝します。

最後に、保護者の皆様、PTA役員の皆様、中根小学区地区社会福祉協議会の皆様、学校運営協議会の皆様、体育祭へのご協力、心から感謝申し上げます。



【閉会式：生徒会長あいさつ】

皆さん、今日は暑い中での体育祭、お疲れ様でした。総合優勝した鳳凰団のみなさん、おめでとうございます。猛虎団の団員としては悔しい気持ちもありますが、どの団も全力を出し切って戦う姿とても素晴らしかったです。鳳凰団は他の団を圧倒する実力でした。猛虎団は綱玉とリレーの勢いがすごくておどろきました。青龍団は大きな円になって踊るダンスがすごくカッコよくて印象的でした。体育祭を終えて感じた、嬉しい気持ち、悔しい気持ちは、皆さんがそれぞれ精一杯取り組んだ証です。勝ち負けに関係なく、仲間と共に練習に励んだことや、全力で競技に臨んだことは最高の思い出と経験になると思います。

私たち3年生は今回が最後ですが、1、2年生の皆さんは先輩たちから学んだことをぜひこれからの体育祭に生かして行ってほしいです。

そして、体育祭を盛り上げるために夏休みの間から頑張ってくれた実行委員会の皆さん、本当にお疲れ様でした。私たち生徒会も新種目「一輪車リレー」の企画を実行委員と共同で行いましたが、どうやったら楽しめるか、どうやったらトラブルが起こらないかと試行錯誤しながら自分たちで内容を考えるのは、とても大変だなと感じました。

また、団全体を引っ張ってくれた団役員の皆さんもありがとうございました。今年は練習期間がかなり短かったにもかかわらず、競技をスムーズに行えたり、応援合戦をここまで完成度高く仕上げられたりしたのは長い時間をかけて周りのために力を尽くしてくれた団役員の皆さんのおかげだと思います。

その他の生徒の協力もあって、このような素晴らしい体育祭にできたことを嬉しく思います。今年も生徒全員が輝いていました。

最後になりましたが、暑い中、様々な場面で私たち生徒を支えて下さった先生方、朝早くから参観していただいた保護者の方々、ありがとうございました。これで挨拶を終わります。

下根中学校での最後の体育祭、そして団長。色々な思いがあり三冠を目指した結果、二冠という記録で終わった。悔しさもあるが、他の団より良い結果で終わったため、とても良かった。競技は大玉と綱玉が不安だったが綱玉は2位、他は1位という圧倒的な強さだった。応援は声を出す部分、音量、腕を伸ばすなど色々な課題があった。しかし、本番は練習とまったく違い応援優勝という結果になった。こんなすばらしい結果になったのは、近くで支えてくれた団役員、先生方、そして最後までついてきてくれた団員が一致団結できたからだと思っています。この感謝は忘れないし、自分が成長できたのでとても良い体育祭になりました。【鳳凰団団長】



僕は体育祭の猛虎団の団長という立場になって身についた力が三つあります。一つ目は、まとめる力です。学年が違う人達をまとめることによってまとめる力が身に付きました。二つ目は、コミュニケーション能力です。様々な学年の子と交流をもつことによって人と話すことが上手になったと思います。三つ目は、人前で堂々と話す力です。元々自分は前で話そうとすると声が小さくなってしまい人前で話すのが苦手なタイプでしたが団長として人前で話す機会が増え、緊張しなくなりました。体育祭を通して様々な力が身に付きました。【猛虎団団長】



団長として、三年生としてとても後悔の残る体育祭でした。皆は一生涯懸命練習をやってくれていたと思うけれど、団長として皆をまとめられなかったり、ムダな時間が多くなってしまったりと、理想とは異なる形になってしまいました。最後の体育祭、無冠という結果で終わってしまいとても悔しくて申し訳ないです。しかし今までやったことのないような団長という皆の代表として動く役割で、最後までやりきることができたことは、とても自信になったし、これからの生活に生かしていけるような経験になったと思いました。これからもこの経験から皆の前に立って物事を行うことなどを積極的にやっていきたいと思いました。【青龍団団長】

